

令和3年度事業計画

1. 理念

外なる自然の復元と内なる自然の回復

2. ミッション

- ・身近な自然環境を復元すること。
- ・自然体験を通じた豊かな感性と人間力溢れるヒトが育つ場を提供すること。

3. 事業計画

(1)環境教育及び環境人材の育成に係る活動

① 環境再生医(資格認定講習会)

中長期計画(3年後)	
取組内容	目標数値
資格認定講習会の開催数増加	年3回開催(NAREC2回+外部1回)
資格認定講習会の受講者数増加	120人/年(NAREC100人+外部20人)
資格認定講習会の受講者満足度維持	100%(アンケート結果)
継続学習企画(一般資格取得者向け)の開催	毎月定期開催
環境保全学習企画(非取得者向け)の実施と収益化	¥30万/年(30人×年¥1万)
交流会の開催	年2回開催(オンライン1回・対面1回)

R3年度方針
<ul style="list-style-type: none">・新制度での一般講習をスタートする。そして実施上での不具合を改善し、新制度での安定開催体制を確立する。・R3年度の実受講者数は前年度の1割強増程度とする。・R4年度の市場拡大に向け準備する。・取得後の活性化と資格取得メリット拡大のため、一般講習取得者向けの企画(勉強会等)を実施する。・公式テキスト改訂について検討する。・取得者ロールモデル6事例紹介(3種別×2人)

R3年度計画(目標数値)
<ul style="list-style-type: none">■ 資格認定講習会<ul style="list-style-type: none">・開催数:1~2回(検討中)・受講者数:45人(37人×120%)・会場時期:8~9月、1~2月(検討中)・受講者満足度:100%(アンケート)・内容:新制度での実施と改善 100%・形式:オンライン 100%■ 継続学習<ul style="list-style-type: none">・一般取得者向け:1企画

令和3年度事業計画

- 認定団体(外部団体での一般講習開催)
 - ・準備開始:2項目(①安定実施体制確保、②認定団体候補リスト作成着手)。

② 認定校

中長期計画(3年後)	
取組内容	目標数値
認定校での取得者数増加	500人/年
認定校との関係維持	50校(2020年度実績35校)
新規の認定校数の増加	毎年3校(学部含む)
継続学習企画(認定校資格取得者向け)の実施	毎月定期開催
取得者数増加企画(学生直アプローチ)の実施	2企画

R3年度方針

- ・認定校取得者層が活性化する企画(勉強会等)を実施する。
- ・認定校との連携強化(関係維持、関係回復、新規獲得など)につながる企画(勉強会等)を実施する。
- ・認定校(&非認定校含め)の学生に直にコンタクトできる関係作り企画(大学や先生経由ではなく)を検討する。

R3年度計画(目標数値)

- 認定者数
 - ・326名(昨年実績261人×125%)
- 認定校
 - ・関係継続:37校(昨年実績同様)
 - ・関係回復:1校
 - ・新規:発生ベース
 - ・連携強化:1企画試行(例:大学の学生集めに繋がる「認定校紹介サイト:環境共生へ世界を変える大学リスト」)
- 認定校取得者活性化
 - ・試行:1企画(例:勉強会、就活転職イベントなど)

③ 質の向上

中長期計画(3年後)	
取組内容	目標数値
社会認知度の向上	2番目(環境資格人気リスト、非環境分野でも取得可能資格、Eco検定の次あたり)
認定校受託案件の増加	5件
中間支援案件(マッチング等)の増加	5件

R3年度方針

- ・認定校受託案件や中間支援案件につながる情報収集(認定校実習等実施体制不明のため)

令和3年度事業計画

め)。

R3年度計画(目標数値)

■認定校からの実習や特別授業などの有償案件を受託する(目標数値の設定はなし。発生ベースで対応する)

■資格取得者と認定校のマッチング等の中間支援案件を受託する(目標数値の設定はなし。発生ベースで対応する)

④ 管理(更新・再登録)

中長期計画(3年後)

取組内容	目標数値
更新率の増加	70%

R3年度方針

- ・R3(2021)年度対象者については前年度同等の取組を行う。
- ・新制度での更新方法(更新制度有無も含め)を決定する。
- ・更新するメリットにつながる企画(継続学習、資金確保、人材確保、有償案件紹介等)を試行する。

R3年度計画(目標数値)

■更新率(対象者数 45 人)

50%以上(更新者数 23 人)

令和3年度事業計画

(2)身近な自然環境の保全・復元・維持管理に係る活動

中長期計画(3年後)	
取組内容	目標数値
参加機会の増加	年間活動回数を 70 回以上に増加し、新規フィールドを 10 箇所増加する。
リーダーの育成強化	各活動エリア(都府県)に4名以上のリーダー・サブリーダーが登録・実働している。
助成金以外での運営資金の確保	企業の協賛・受託事業等から年間合計 300 万円以上の資金確保をする。その内、60%以上は継続で協賛・受託を受けている状態にする。
プロジェクト運営強化	各活動エリア(都府県)のリーダーやコアメンバーの内、1名以上が運営へ参加する体制を作る。

R3年度方針
<p>令和2年度は、COVID-19 の流行で世界が未曾有の危機に直面した。そんな中、人々は密を避け、公園や山などの身近な自然を求める人も急増した。野外活動への需要も更に高まっており、当団体が率先して自然環境下での活動における危険性や注意を伝え、更に自然再生を担う人材の育成をすることが必要である。</p> <p>令和 3 年度も引き続き、<u>リーダー育成強化</u>と、<u>資金調達</u>を推進する。リーダー育成強化では、環境再生医からの登用も目指す。資金調達では、昨年度に策定した営業戦略やツールを活用し、企業等からの協賛・寄付の獲得を目指す。令和 3 年度も COVID-19 の影響を受ける可能性が高いため、無理な活動回数の増加は行わず、状況に合わせた感染防止対策を行い実施するよう努めていく。中長期計画に向け、まずは人材と資金の確保を軸に基盤強化を行い、新規フィールドの増加により、ボランティアの参加機会の増加を図る。</p>

R3年度計画
<p>■レンジャーズプロジェクト 50 回(8 月は休止)</p> <p>■リーダーの育成・登用 オンラインにて、レンジャーズ説明会・リーダー説明会を 8 月に開催する。 事務局スタッフ以外のリーダー・サブリーダーを計 5 名育成する。 環境再生医からの登用も目指す。</p> <p>■資金調達手法の開発 昨年度作成した営業戦略、ツールを活用し、5 社より計 120 万円のスポンサー等の獲得を目指す。</p> <p>■新規フィールドの増加 東京・埼玉・大阪で計3箇所以上の新規フィールド増加を目指す。</p> <p>■広報の強化 プロジェクトの対象である若者に向けた広報を行い、SNS(Twitter、Instagram) の強化</p>

令和3年度事業計画

を行う。大学生リーダー登用や大学への案内などを積極的に行い、大学生にレンジャーズを知ってもらい、広めてもらう。

職員や事務ボランティアが作業可能な範囲で、スマートフォンの非対応箇所の修正およびホームページの修正を行う。

■SDGsの具現化

具体的な数値目標を設定する。

具体的な取り組みを始める。

■業務のスリム化

令和2年度で業務改善と業務の見える化を行ったことを活用し、更なる業務のスリム化を行う。

■大阪マラソン

大阪のボランティア登録者数を259名から500名へ増加する。寄付金を活用し、SNS広告を出すなど、ランナー募集以外にも大阪の隊員募集や企業協賛募集などの積極的な広報を行う。

(3) 農山漁村の活性化及び環境保全型農林業に係る活動

中長期計画(3年後)	
取組内容	目標数値
<p>■グリーンツーリズム事業化支援</p> <p>農林水産省「農山漁村振興交付金」等を活用し、農村内での支えあいを創出するようなグリーンツーリズム事業化伴走支援を複数個所で行う。</p> <p>また、グリーンツーリズム事業化への強い意志をもった人を見つけるための学習会を開催する。</p>	<p>(定性目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地キーマンの意欲の向上へ寄与している状態 ・関係人口の増加へ寄与している状態 <p>(定量目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6か所
<p>■環境人材育成合宿の試行・学習</p> <p>都市と農村の支えあいを創出するよう、地域の自然・人・生活・生業を知り、交流を深めて次へのアクションを考える学生向けの学習会を開催する。</p> <p>なお、環境教育委員会と連携し、認定校制度との相乗効果も狙う。</p>	<p>(定性目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6地区でインタープリターが育成されている <p>(定量目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏1回、冬1回開催
<p>R3年度方針</p> <p>農山漁村では生物多様性の第2の危機である人間活動のインパクトの減少によって里地里山の動植物が絶滅の危機にさらされている。</p> <p>この要因の一つとして、農山漁村の自然環境を保全している環境保全型農林漁業者が営みを継続できないことから事業の撤退や縮小が挙げられる。環境保全型農林漁業者へグリーンツーリズムの事業化伴走支援を行うことで持続性を確保したい。</p> <p>また、グリーンツーリズムの事業化伴走支援を通して繋がりができた地域において、自然体験・原体験の機会を若者へ提供することで、地方や自然環境に関わる価値感の向上へ寄与する。このため、観光ガイド本には載っていないような、地域の人と触れ合い、地域のものを食べ、地域の自然に触れ、Next Actionを含めた教育要素を備えた環境人材育成合宿の試行を行う。</p>	
<p>R3年度計画</p> <p>■グリーンツーリズム事業化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省「農山漁村振興交付金」にて継続3協議会、新規2協議会より受託を目標とする。 ・グリーンツーリズムの事業化支援を強い意志をもった人がいる場所で行うべく、該当者を発掘するためのonline学習会等を行う。 <p>■環境人材育成合宿(仮)の試行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石巻市(仮)にて8月、屋久島にて3月に開催する。 ・仕組みづくりのためプログラムのキーとなるインタープリターの育成「東北圏(仮)環境人材育成合宿インタープリター学習会」を開催する。 <p>■湘南国際マラソン</p> <p>東日本大震災ならびに福島第一原発事故によって被害を受けた地域にて、ふたたび自然と共に生きる地域社会を創るべく、被災地における自然資源を活かしたツーリズム</p>	

令和3年度事業計画

の支援を行う。

- ①東北地方グリーンツーリズム・エコツーリズム実施団体の充実化(主に岩手県)
- ②宮城県気仙沼市における地域の子どもたちへの海に係る自然体験プログラムの提供
- ③宮城県石巻市における環境人材育成合宿の開催。

(4)社会啓発や情報発信等に係る活動

中長期計画(3年後)	
取組内容	目標数値
会員サービスとして情報共有の場をつくる	ニュースレターを紙媒体から HP 上に移行。会員ページを作成し、会員の情報共有の場として活用する
ニュースレターの経費削減	年3回分の印刷・発送費0円(6万×3回)→HP 改訂費、PR ツール増等に充てる
ニュースレターの PR ツール化	年次報告書のみ年間活動報告書として作成、協会の PR ツールとしてわかりやすく見やすい内容への変更を検討する
関連学会との連携	関連学会との交流により、ニュースレター等で学術情報を共有し、内容の充実を図る
「全国環境再生医の会」、「全国レンジャーズの会」の立ち上げ	関係人口とその活動を全国的に広げ、会員または会費増につなげる。 非会員(環境再生医・レンジャーズ)にも積極的に勧誘活動を行う

R3年度方針
<ul style="list-style-type: none"> ■ニュースレターを紙媒体から、HP 上に移行。会員ページを作成、ニュースレターの掲載をし、周知をはじめ。 ■「全国環境再生医の会」、「全国レンジャーズの会」の立ち上げに向けて検討・募集準備 ■普及啓発のために「自然環境復元学会」、「日本櫻学会」ほか関連学会との連携調整推進

R3年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ■年3回ニュースレター発行、年1回ニュースレター+年次報告書発行 ■HP 上に会員ページ(パスワード設定あり)作成。ニュースレターを順次掲載。(しばらくは紙媒体と並行活用、ML でも通知) ■会員内での「全国環境再生医の会」及び隊員内での「全国レンジャーズの会」への参加希望を募る告知方法(HP 等)を検討

令和3年度 活動予算書

(単位:円)

科目	令和2年度(実績)		令和3年度予算	
一般正味財産増減の部				
I. 経常収益				
1. 受取会費				
正会員受取会費	567,000		686,000	
賛助会員受取会費	832,000		884,000	
受取入会金	16,000		3,000	
受取会費 計		1,415,000		1,573,000
2. 受取寄付金				
受取寄付金	1,798,936		9,416,000	
受取寄付金 計		1,798,936		9,416,000
3. 受取助成金				
受取助成金	4,509,750		1,000,000	
受取補助金	0		0	
受取助成金等 計		4,509,750		1,000,000
4. 事業収益				
事業収益	3,024,000		2,969,000	
受託事業収益	13,000,000		10,000,000	
その他事業収益	629,212		600,000	
事業収益 計		16,653,212		13,569,000
5. その他収益				
受取利息	154		0	
雑収益	97,172		0	
その他収益 計		97,326		0
経常収益 計				24,474,224
II. 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費				
給料 手当(事)	10,363,617		6,969,912	
賞 与(事)	765,907		500,375	
臨時雇賃金(事)	3,204,027		4,095,600	
通 勤 費(事)	506,174		294,637	
法定福利費(事)	1,853,485		1,140,943	
福利厚生費(事)	108,109		46,345	
人件費 計		16,801,319		13,047,812
(2) その他経費				
業務委託費	1,860,405		722,000	
諸 謝 金(事)	129,594		383,000	
印刷製本費(事)	187,538		205,690	
会 議 費(事)	83,333		171,000	
旅費交通費(事)	2,608,239		2,994,184	
車 両 費(事)	23,340		0	
リース 料(事)	298,724		290,383	
車両燃費費(事)	84,452		256,899	
通信運搬費(事)	617,629		847,830	
消耗品 費(事)	241,140		440,051	
消耗器具備品費(事)	0		20,000	
修 繕 費(事)	0		410,000	
広 告 料(事)	16,147		123,040	
水道光熱費(事)	99,913		49,383	
地代 家賃	1,000,351		961,283	
賃 借 料(事)	13,063		13,509	
委託手数料	0		0	
新聞図書費	3,206		0	
会計士報酬	140,250		135,594	
保 険 料(事)	23,784		24,699	
諸 会 費(事)	88,144		27,621	
租税 公課(事)	1,345,728		886,361	

令和3年度活動予算

研修費(事)	20,200		10,000		
支払手数料(事)	181,314		395,938		
支払寄付金(事)	0		0		
支払利息(事)	5,434		0		
雑費(事)	10,720		27,910		
その他経費(事)計		9,082,648		9,396,375	
事業費計			25,883,967		22,444,187
2 管理費					
(1)人件費					
給料手当	910,590		1,082,088		
賞与	73,093		149,625		
パート・アルバイト料	275,968		680,400		
通勤費	59,656		42,208		
法定福利費	178,929		170,780		
福利厚生費	9,091		11,655		
人件費計		1,507,327		2,136,756	
(2)その他経費					
諸謝金	0		0		
印刷製本費	14,039		11,508		
会議費	1,225		0		
旅費交通費	1,587		1,174		
リース料	52,704		51,545		
車両燃費費	0		0		
通信運搬費	62,526		43,847		
消耗品費	23,455		12,210		
広告料	0		23,961		
水道光熱費	17,637		9,617		
地代家賃	176,539		177,077		
賃借料	2,300		2,631		
委託手数料	0		0		
新聞図書費	566		0		
会計士報酬	24,750		26,406		
保険料	626		681		
諸会費	5,855		5,379		
租税公課	237,802		171,639		
支払手数料	18,119		8,802		
雑費	0	639,730	4,890	551,366	
管理費計			2,147,057		2,688,122
経常費用合計			28,031,024		25,132,309
当期一般正味財産増減額			-3,556,800		425,691
法人税、住民税及び事業税			70,000		0
前期繰越一般正味財産額			21,690,145		18,063,345
次期繰越一般正味財産額			18,063,345		18,489,036

令和3年度活動予算

令和3年度事業費の内訳

	1 環境教育及び環境人材育成部門	2 身近な自然環境の保全部門	3 農山漁村の活性化部門	4 自然体験学習に係る活動	5 テキスト等の出版に係る活動	6 社会啓発や情報発信部門	7 自然環境の復元の学術的發展に貢献する活動	合計
勘定科目名称								
《経常増減の部》								
【経常収益】								
【受取会費】								
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0
賛助会員受取会費	0	10,000	0	0	0	0	0	10,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費 計	0	10,000	0	0	0	0	0	10,000
【受取寄付金】								
受取寄付金	16,000	6,700,000	1,500,000	0	0	1,200,000	0	9,416,000
受取寄付金 計	16,000	6,700,000	1,500,000	0	0	1,200,000	0	9,416,000
【受取助成金等】								
受取助成金	0	1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取助成金等 計	0	1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000
【事業収益】								
事業 収益	2,969,000	0	0	0	0	0	0	2,969,000
受託事業収益	0	0	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000
その他事業収益	0	600,000	0	0	0	0	0	600,000
事業収益 計	2,969,000	600,000	10,000,000	0	0	0	0	13,569,000
【その他収益】								
受取 利息	0	0	0	0	0	0	0	0
雑 収 益	0	0	0	0	0	0	0	0
その他収益 計	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益 計	2,985,000	8,310,000	11,500,000	0	0	1,200,000	0	23,995,000
【経常費用】								
【事業費】								
(人件費)								
給料 手当(事業)	747,992	1,476,378	3,982,746	0	0	762,797	0	6,969,912
賞 与(事業)	40,375	113,050	330,800	0	0	16,150	0	500,375
臨時雇賃金	1,319,600	1,994,080	708,480	0	0	73,440	0	4,095,600
通 勤 費(事業)	31,837	123,190	126,894	0	0	12,716	0	294,637
法定福利費(事業)	125,540	239,582	654,481	0	0	121,340	0	1,140,943
福利厚生費(事業)	6,145	8,806	30,136	0	0	1,258	0	46,345
人件費計	2,271,489	3,955,086	5,833,536	0	0	987,701	0	13,047,812
(その他経費)								
業務委託費	110,000	300,000	162,000	0	0	150,000	0	722,000
諸 謝 金	195,000	153,000	35,000	0	0	0	0	383,000
印刷製本費(事業)	23,342	70,474	33,909	0	0	77,965	0	205,690
会 議 費(事業)	10,000	10,000	150,000	0	0	1,000	0	171,000
旅費交通費(事業)	30,749	893,588	2,068,045	0	0	1,802	0	2,994,184
車 両 費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料(事業)	32,887	91,705	152,510	0	0	13,281	0	290,383
車両燃費費(事業)	0	0	256,899	0	0	0	0	256,899
通信運搬費(事業)	73,496	149,010	414,026	0	0	211,298	0	847,830
消耗品 費(事業)	40,791	201,724	194,390	0	0	3,146	0	440,051
消耗器具備品費(事業)	20,000	0	0	0	0	0	0	20,000
修 繕 費(事業)	100,000	300,000	10,000	0	0	0	0	410,000
広 告 料(事業)	15,288	42,630	58,947	0	0	6,175	0	123,040
水道光熱費(事業)	6,136	17,110	23,659	0	0	2,478	0	49,383
地代 家賃(事業)	112,981	367,044	435,630	0	0	45,627	0	961,283
賃 借 料(事業)	1,679	4,681	6,472	0	0	678	0	13,509
減価償却費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0
会計士報酬	16,848	46,980	64,962	0	0	6,804	0	135,594
保 険 料(事業)	435	21,212	2,876	0	0	176	0	24,699
諸 会 費(事業)	3,432	9,570	13,233	0	0	1,386	0	27,621
租税 公課(事業)	109,512	305,370	427,253	0	0	44,226	0	886,361
研 修 費	10,000	0	0	0	0	0	0	10,000
支払手数料(事業)	10,116	336,660	40,894	0	0	8,268	0	395,938
支払寄付金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0
支払 利息(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0
雑 費(事業)	5,920	8,700	12,030	0	0	1,260	0	27,910
その他経費計	928,612	3,329,458	4,562,735	0	0	575,570	0	9,396,375
経常費用 計	3,200,101	7,284,544	10,396,272	0	0	1,563,271	0	22,444,187
経常外費用 計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-215,101	1,025,456	1,103,728	0	0	-363,271	0	1,550,813